

<報道関係各位>

IPを活用した東アジアでのイン/アウトバウンド事業を推進
台湾ライセンス企業と「忍者ベアー」のマスターライセンス契約を締結

株式会社テレビ東京コミュニケーションズ（本社：東京都港区、代表取締役社長：大島信彦、以下、TXCOM）は、台湾のライセンス企業である集好發展股份有限公司（本社：台北市、總經理：林俊旭、以下、J集好）と、インバウンド・地方創生事業向けのキャラクター「忍者ベアー」の東アジアにおけるマスターライセンス契約を締結しました。

TXCOMは地方創生事業を展開しており、日本の複数の自治体との連携実績があります。また、J集好は台湾、香港、中国に販路を持ち、アジア複数国のIPの取扱い実績があります。両社は相互に協力し、「忍者ベアー」のイン/アウトバウンドでの活用、広告・宣伝活動、商品化事業を行います。



<契約概要>

| | |
|-------|--------------------------|
| 対象 IP | 忍者ベアー |
| 契約期間 | 2020年1月～2021年12月 |
| 対象地域 | 台湾、香港、マカオ、中国、タイ、シンガポール |
| 対象権利 | 商品化権、企業 PR 権及びそのサブライセンス権 |

◆ J集好について

台湾に拠点を置くライセンスエージェント企業。英文名称は Jiihao Life and Culture Development Inc 取扱い IP の実績は「STICKY MONSTER LAB」（韓国）、「PETER JENSEN」（韓国）、「世にも不思議な猫世界」（日本）、「Warbie Yama」（タイ）、「ART ZOO」（シンガポール）等。

公式サイト：<https://www.jiihao.com/>

◆ 忍者ベアーについて

TXCOM、株式会社クオン（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：水野和寛）、空気株式会社（本社：福岡県福岡市、代表取締役：木綿達史、通称：K00-KI）の3社がインバウンド・地方創生事業のために開発した新たな忍者キャラクター。

Facebook メッセージースタンプにて全世界 8,000 万ダウンロードを記録する等、海外で強い。また、主人公の忍者ベアーは日本の伝統玩具「けん玉」をアイテムにしており、一般社団法人グローバルけん玉ネットワークの実施する「けん玉検定（<https://kendamakentei.com/>）」の公式キャラクターにもなっている。

忍者ベアー公式サイト：<https://ninja-bear.com/>

忍者ベアー公式 Facebook ページ：<https://www.facebook.com/bear.ninjabear/>

以上

本件に関するお問い合わせ先

株式会社テレビ東京コミュニケーションズ 広報担当 E-mail: pr@tx-bb.com